レセ・パセ　自由への通行許可証（2002）

LAISSEZ-PASSER
SAFE CONDUCT
SALVOCONDUCTO

メディア 映画
ジャンル ドラマ　戦争
製作国 フランス
色彩 Color
時間 170分
初公開日 2003/05/10
公開情報 シネマパリジャン

【キャッチコピー】
幻影の彼方まざし、
僕は、夢と希望と自由を携えてひた走る。

【解説】
ナチス占領下のパリで、ナチのプロパガンダを担っていたドイツ資本の映画会社＜コンティナンタル＞に隠された真実の物語を、「田舎の日曜日」「ラウンド・ミッドナイト」の名匠ベルトラン・タヴェルニエ監督が映画化。コンティナンタルで助監督として働きながらレジスタンス活動を続けるジャン＝ドヴェーヴルと、コンティナンタルの誘いを頑なに拒み自分流を貫く脚本家ジャン・オーランシュ、２人のジャンの運命を軸に、対独協力を迫られる中で、映画への愛と希望を捨てることなく静かに抵抗を続けた人々の姿をありのままに描いた感動のドラマ。2002年のベルリン映画祭で銀熊賞と音楽賞の２冠を獲得。
1942年、ナチス占領下のパリ。フランス映画界にその名を馳せる脚本家ジャン・オーランシュは、大女優スザンヌと密会中。ドイツ資本の映画会社コンティナンタルの誘いを断り続ける気骨ある人物も、こと女性に関しては移り気な浮気者だった。一方、撮影所で助監督として働くジャン＝ドヴェーヴルは、コンティナンタルが製作する「悪魔の手」に助監督としてお声が掛かり困惑していた。実は、彼はレジスタンスの活動家でもあったのだ。悩んだ末、彼は敵の懐にあえて飛び込み、そこでレジスタンス活動を続ける道を選ぶのだった…。

【クレジット】

監督	ベルトラン・タヴェルニエ	Bertrand Tavernier	
製作	フレデリック・ブールボロン	Frederic Bourboulon	
	アラン・サルド	Alain Sarde	
原作	ジャン＝ドヴェーヴル	Jean-Devaivre	
脚本	ベルトラン・タヴェルニエ	Bertrand Tavernier	
	ジャン・コスモ	Jean Cosmos	
撮影	アラン・ショカール	Alain Choquart	
音楽	アントワーヌ・デュアメル	Antoine Duhamel	
出演	ジャック・ガンブラン	Jacques Gamblin	ジャン＝ドヴェーヴル
	ドゥニ・ポダリデス	Denis Podalydes	ジャン・オーランシュ
	シャルロット・カディ	Charlotte Kady	スザンヌ・レモン
	マリー・デグランジュ	Marie Desgranges	シモーヌ
	マリア・ピタレシ	Maria Pitarresi	レーヌ
	マリー・ジラン	Marie Gillain	オルガ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ゲッド・マルロン	Ged Marlon	ジャン＝ポール・ル・シャノワ
フィリップ・モリエ＝ジュヌー	Philippe Morier-Genoud	モーリス・トゥールヌール
オリヴィエ・グルメ	Olivier Gourmet	ロジェ・リシュベ
ロラン・シリング	Laurent Schilling	シャルル・スパーク
クリスチャン・ベルケル	Christian Berkel	アルフレート・グレフェン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.